



2011年 夏の節電についてのエコ・ファーストの約束

2011年5月18日

環境大臣 松本 龍 殿

麒麟ビール株式会社
代表取締役社長 松沢 幸一

製造業として初めてエコ・ファースト企業に認定された麒麟ビール株式会社は、被災した仙台工場の復旧ならびに商品の安定供給を図るとともに、東日本地域における節電により、東北電力管内、東京電力管内それぞれにおいて、昨年同時期の最大電力(東北電力管内 4,070kW, 東京電力管内 12,332kW)に対して、15%以上を削減するよう努めます。併せて自家発電による余力電力を供給するよう努めます。

また、社員の家庭での節電の取り組みについても、ピーク電力の削減がなされるよう推進し、働きかけていきます。

1. 各事業所での対応

東日本震災により被災し、操業中止している仙台工場、昨秋閉鎖した栃木工場の代替機能を取手工場、横浜工場で担いながら、東北電力、東京電力各管内でそれぞれ昨年同時期の最大電力の15%以上の電力削減を図ります。

- (1) 自家発電設備を有する横浜工場では、製造の夜間・休日へのシフトを初めとして、ユーティリティ設備の稼働分散、充電機器の充電夜間化及び様々な節電対応により、昼間の電力使用の抑制を図り、自家発電設備をフル稼働させて、東京電力への売電をできる限り増加させます。
また、NaS 電池を有する取手工場では、夜間充電した電力の昼間の使用、自家発電設備の最大活用を行うとともに、製造の休日へのシフト、製造ライン・オフィスの更なる節電を図り、東京電力よりの買電量の抑制を目指します。
- (2) 東北電力管内においては、仙台工場への電力供給後も、電力使用量に配慮し、昨年同時期の最大電力を15%下回るよう対応します。
- (3) 本支社等のオフィスでは、空調設定温度を上げるとともに、エレベーターの間引き運転、業務パソコンの節電対応の徹底、照明・自動販売機の間引き等による電力削減に努めます。
- (4) 併せて、すでに、5月2日よりクールビズを開始し、服装の軽装化を推進しています。
- (5) 今年度も継続して、ライトダウンキャンペーン「昼も夜もライトダウン2011」に参加します。

2. 社員の家庭での節電の取り組み

環境省提供の「CO2みえ〜るツール」の周知とその利用を促進し、社員の節電意識の向上、啓発を行い、各家庭での節電を促進していきます。

おいしさを笑顔に
KIRIN

